

事例見学報告

2015.3.30 第5回明化小学校改築基本構想検討委員会

改築(現行建物のデザインを継承)事例見学

中央区立明正小学校



竣工年：昭和2年
改築年：平成26年
復興小学校

●見学実施日：平成27年2月20日（金）15：30～

- 復興小学校（明石、中央、明正の3校が改築の対象となる。）
- 住民の請願により改築の検討が求められた。
- 建物強度（IS値0.6以上）は満たしていたが以下で改築となる。
 - ⇒今の学校に求められる環境に建物が合わない。
 - ⇒教室、体育館、校庭が狭かった。
- 総工費44億1千5百万円（小学校、幼稚園、児童館）
- 工期は約2年（地上6階／地下1階）
- 工事期間中は中央小学校・幼稚園に入った。
- 耐用年数は100年

改築の経緯・概要

見学場所

普通教室



- $7.5\text{m} \times 9.5\text{m} \div 72\text{m}^2$ が基本の教室面積
- 普通教室はすべて校庭側
- オープン教室は選択しなかった。
- 教室は6の倍数で18クラスまで可能
- 机・椅子ともに新JIS規格。また、高さ調節可能

6年生教室



6年生教室



可動式の机と椅子

見学場所

特別教室（図工室、理科室）



- 音楽室以外はすべて5階に配置
- 廊下から中を見ることが出来る。
- 普通教室がある階の多目的室、オープンスペースは可動式のパネルで間仕切ることができ、将来の普通教室や特別教室として活用可能

図工室



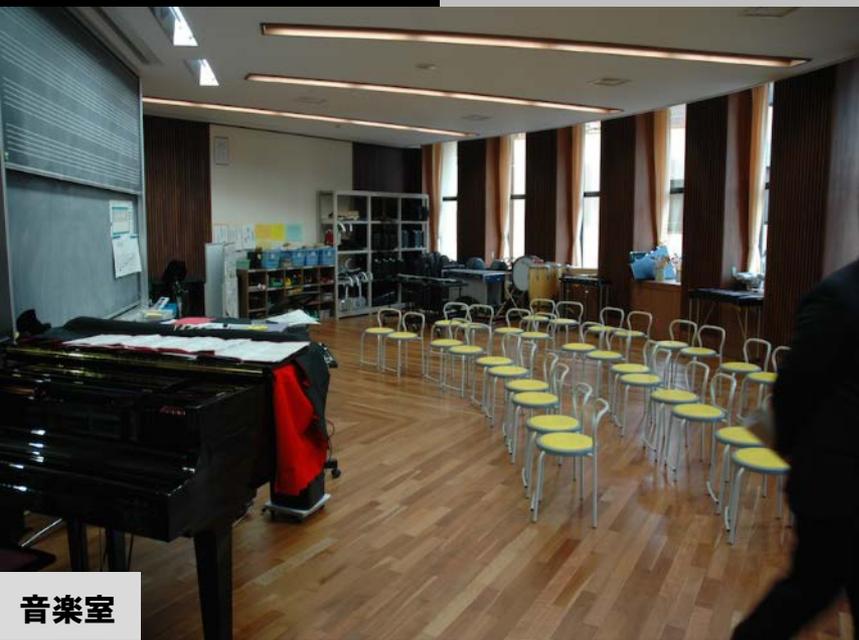
理科室(外から見える)



多目的室、オープンスペース

見学場所

特別教室（音楽室、図書室、和室）



音楽室

- ・音楽室、図書室、ランチルームは建物のRとなった部分を活用している。
- ・音楽室には大きな楽器庫がある。ガラスは防音仕様、ドアは準防音仕様
- ・図書室は開架式で冊数は多くはないが、区内すべての図書館とオンラインでつながっており、本の取り寄せが可能。
- ・和室があり、和の作法等を学ぶことができる。



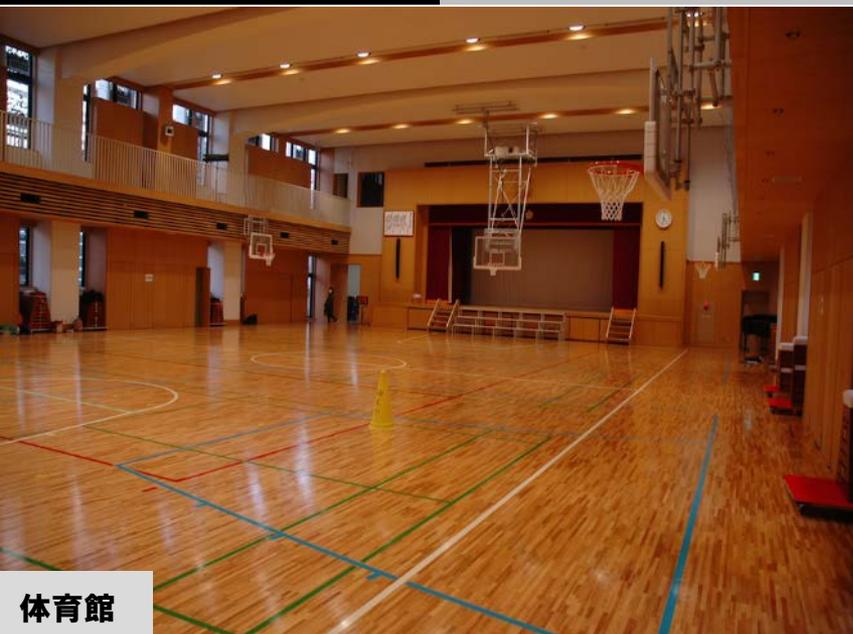
図書館



和室

見学場所

体育館など



体育館

- 体育館は3階に設置。地域住民から1階にとの声があったが、震災時の川の決壊を考慮し、3階にした。
- プールは太陽光が浴びられるように屋上に設置した。また、緊急時に使用出来るよう濾過器がある。



屋上広場



屋上プール

見学場所

廊下・階段など



4階教室前の廊下、正面は図書室

- ・廊下は中廊下式とし両側に教室等を配置。幅員は3mとゆったりと余裕を持たせている。
- ・エレベーターが設置されている。ただし、児童は階段を利用している。
- ・トイレは洋式が主だが、和式も残している。
- ・1階には旧校舎を描いたタイル画がある。



4階廊下



1階下駄箱前のタイル画

見学場所

旧校舎のイメージ継承



- ・旧校舎は曲線、曲面を多用した表現主義的デザインで80年以上に渡り地元住民に愛されてきた。
- ・改築にあたってその意匠を継承し、地域のシンボルとなるデザインの実現を目指した。
- ・建物角の曲面の継承、廊下のアーチデザインの継承、ステンドグラスの一部再利用

コーナーの形の継承



アーチのデザイン



ステンドグラスの再利用

改修 (現行建物を全面的に活用) 事例見学

港区立高輪台小学校



竣工年：昭和10年
改修年：平成17年
東京都選定歴史的建造物
(平成9年選定)

●見学実施日：平成27年3月12日（木）15：00～

- 復興期の小学校では後期の建築で「モダニズム建築」の先駆け
- 2004年に改築予定だったが、住民要望等が強く、改修となる
- 当初建築の躯体を活用：外観を復元、内観を大規模に改修
 - ⇒平面構成、面積が限られるため、地下に体育館を新設
 - ⇒露出した配管等を目隠し
 - ⇒耐震化のため、耐震壁等を追加
 - ⇒部屋割り、配置は大幅に変更（その後も児童増加等で毎年変更）
- コストは改築の約2倍、総工費27億9千万円
- 工期は約2年半
 - ⇒統廃合で空いた校舎を活用し、拠点集合のバス送迎での通学した。
- 改修後30年（計100年）は使うことを見込む。（1：「暮らしの手帖」参考）

見学場所

普通教室



1年生教室

- $8.4\text{m} \times 7\text{m} = 58.8\text{m}^2$ が基本の教室面積
- 1年生のみ、南側にフリースペースを設ける。

★当初より普通教室数増加

⇒当初：12教室、現在：16教室、予測：26教室

★面積が狭く、荷物置きや机移動に工夫が必要



1年生教室



1年生教室外のフリースペース

見学場所

特別教室（家庭科・理科・図工）



家庭科室

- ・限られた平面構成で机や器材を工夫して配置
- ・改修時に設備を更新（以降も学習環境に合わせて更新）

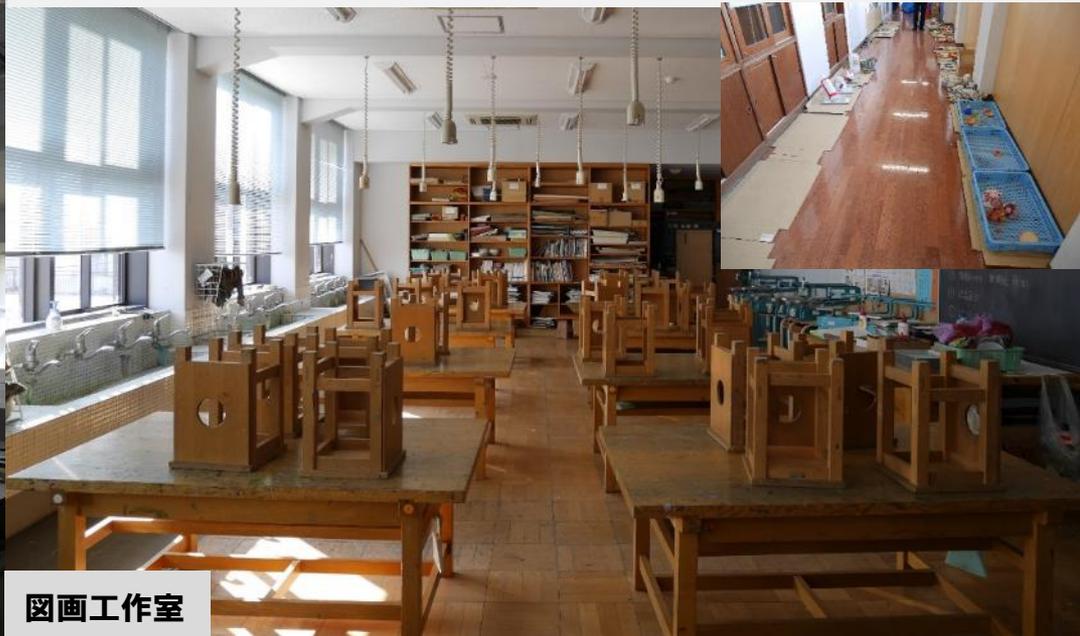
★コンロが狭く、2口使用に工夫が必要（家庭科室）

★4人で使うには机が小さい。（図画工作室）

★作品展示・保管場所が少なく、廊下に置いている。（図画工作室）



理科室



図画工作室

見学場所

特別教室（音楽）・図書室



第1音楽室

- ・音楽室は2室を設ける
 - ・今月のおすすめなど書架配置を工夫
- ★閲覧用の机が配置できない（図書室）



第2音楽室



図書室



地下体育館：サンクンガーデン側



地下体育館：引出ステージ側

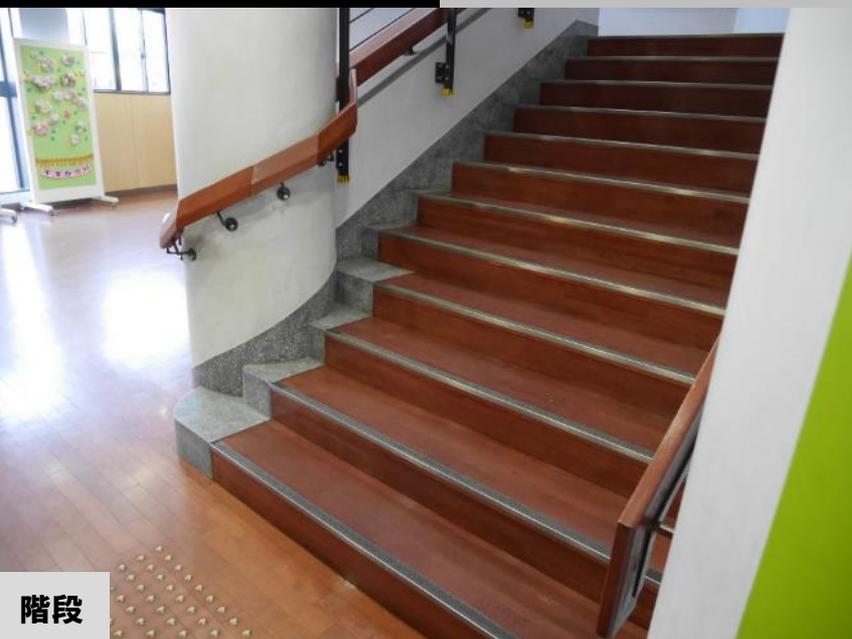
- 約3階分の高さの地下体育館、校庭下に位置
 - 冷暖房設置
 - 屋外プールは当初の位置、形のまま活用
- ★埋蔵文化財調査を約1年実施（体育館）
- ★湿気が多く、除湿器を改修後に設置（体育館）



屋外プール

見学場所

階段・廊下



- 階段の柱や形状は当初のまま継承（手すりは後付）
 - 廊下は展示や荷物掛け場としても活用
 - 廊下隅などのスペースは学習スペースに活用
 - 廊下天井の配管を木製ルーバーで目隠し
- ★配膳台など教室等に保管できないものを置いている（廊下）



廊下: 展示スペース

廊下: 荷物掛け・目隠し

廊下隅の学習スペース



改修工事の様子

- 躯体を残し、内装の大規模な改修を実施
- 天井を高くみせる効果など、デザイナーが入り、内装を工夫（1：「暮らしの手帖」参考）
- ★重機が内部に入れないなど、多くが手作業
- ★周辺に配慮し工事時間を短縮（1：「暮らしの手帖」参考）
- ★内装の解体に半年（1：「暮らしの手帖」参考）
- ★限られた面積で需要に合わせて配置変更を実施



内装工事の様子



耐震化対応のために設けた耐震壁